

令和3年5月1日

令和2年度 学校関係者評価委員会報告書

学校法人 葵学園
埼玉医療福祉専門学校
学校関係者評価委員会

自己点検評価委員会が作成した令和2年度自己点検・評価報告書をもとに、学校関係者評価委員会を実施しました。令和2年度学校関係者評価について、下記のとおり報告します。

<日 時> 令和3年4月2日(金) 15:30～16:00

<開 催> Zoomによるオンライン会議

<出席者> 委員

時田 幸之輔 氏 埼玉医科大学

山畑 信太郎 氏 深谷中央病院リハビリテーション科理学療法士

事務局（学校側）

持田 誠 学校法人葵学園 理事

大和田 和彦 埼玉医療福祉専門学校 教務課

小堀 誠 学校法人葵学園 学事課

学校関係者委員会報告

～各項目に関する学校関係者評価委員の評価・意見～

基準1 教育理念・目標

●医療専門職である理学療法士に求められる知識・思考・技術などについて教育理念、目標、育成人材像として明確に定められている。また、設置母体である深谷中央病院とも連携し、臨床現場における実習に力を入れるなど、実践的な職業教育がおこなわれている。

基準2 学校運営

●教育活動等に関する情報公開は、試験日程や行事の報告などの細かい情報の掲載も検討してはどうか。

基準3 教育活動

●学年における教育到達レベルは、理念・教育目標に即し、社会や臨床現場が求める

ニーズ、理学療法士協会が定める到達目標に基づいている。

基準4 学修成果

- 退学率の低減が図られており、中途退学低減への継続した取り組みに期待したい。
- 資格取得は、夜間部の国家試験合格率100%は非常に素晴らしい成果である。
昼間部も100%を目指して欲しい。

基準5 学生支援

- 経済的な支援体制をより充実させて欲しい。
- ボランティア等の課外活動をもっと充実させたい。

基準6 教育環境

- 施設・設備は清潔に管理されており、快適な教育環境が維持されている。
- 新型コロナウイルス感染症予防もしっかりと対策をとられていた。

基準7 学生の受入れ募集

- 入学定員を確保できており、学生募集活動は適正に行われている。

基準8 財務

- 特になし

基準9 法令等の遵守

- 特になし

<総括>

委員の皆様からいただいたご意見を真摯に受け止め、高等教育機関として、また地域に根差した専門学校として使命感をもって学生を地域医療に貢献できる人材として育成していきたい。またこうした期待に応えられる学校運営を今後も目指していく。